

グリーン調達・グリーン購入

グリーン調達基準書に基づく調達の推進をするとともに
 全社でグリーン購入比率の向上に取り組んでいます。

グリーン調達

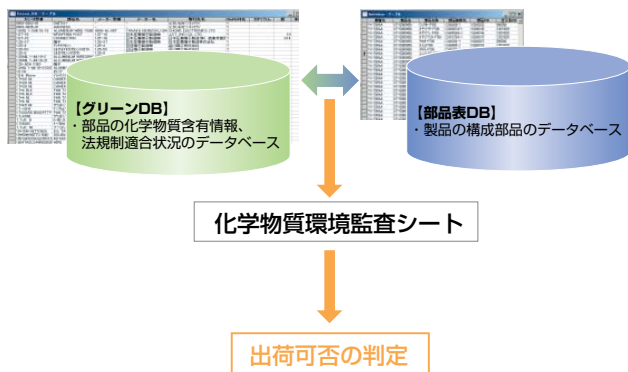
カシオグループグリーン調達基準書の改訂

カシオでは、2000年11月から「カシオグループグリーン調達基準書」に基づいて、環境負荷の小さい部品を優先的に調達するためにグリーン調達を実施してきました。

近年、海外の環境法規制が多数制定され、製品に対する要求項目が拡大してきました。カシオとしても、これらの要求項目に対応すべく「カシオグループグリーン調達基準書」を2005年2月に改訂し、第5版を発行しました。

グリーンDBによる法規制順守の確認

グリーン調達で調査した内容(部品の化学物質含有情報、法規制への適合状況)をデータベース【グリーンDB】化し、製品を構成する部品のデータベース【部品表DB】とこれを照合することで、設計者は、製品が法規制等を順守して設計されていることを確認でき、部門長は出荷決裁でOKの判断をすることができます。



2005年度の目標に対する実績

- グリーン部品回答率^{※1}(調査対象部品に対する回答率)国内100%
 - グリーン部品回答率^{※1}(調査対象部品に対する回答率)海外100%
- ※1 **グリーン部品回答率**: グリーン調達の調査において、調査対象とした部品数に対して、お取引先から回答があった部品数の割合

国内はグリーン部品回答率が100%、海外は99.2%となりました。海外で目標が未達になった理由として、欧州向け製品調査は回答率が100%であったものの、それ以外の地域向け製品については、未回答があったことが挙げられます。

今回は、グリーン調達の調査だけでなく、製品としての法規制への適合を短期間で確認するために購入部品の仕様書や図面検収

による確認も含まれています。

また、調査の効率化を行うために、回答をWeb入力するシステムを2006年2月から導入し、一部のお取引先に対して運用を開始しました。

今後の取り組み

2006年度も2005年度に引き続き、国内・海外ともにグリーン部品回答率100%を目標にし、今後いっそうの効率化を図っていきます。

また、従来の環境を軸としたグリーン調達から社会的責任へ取り組んでいる企業からの優先調達(CSR調達)へと拡大していきます。2006年度中には、CSR調達基準を策定し、お取引先に調査の協力をお願いする予定です。

グリーン購入

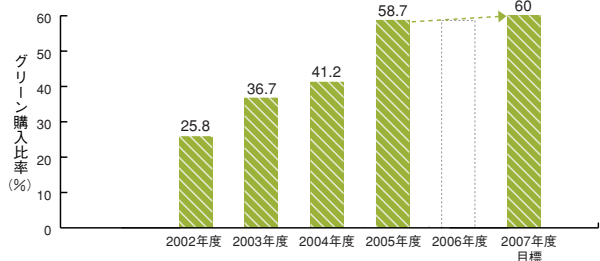
カシオでは環境に配慮した文具・事務用品・OA機器類(ソフト除く)を購入するグリーン購入を推進しています。

目標として、グリーン購入比率^{※2}を2007年度までに「CATS e-Pシステム導入拠点^{※3}」において、60%達成を目指して取り組んでいます。このCATS e-Pシステムとは、間接材集中購買システムのことで、このシステムのカatalogに掲載されている商品の中で、環境に配慮した商品に独自の環境マークをつけて、購買担当者に積極的に購入することを奨励しています。

2005年度は、グリーン購入比率58.7%を達成しました。

今後は、目標を一年前倒して2006年度にグリーン購入比率60%を達成すべく推進していきます。

グリーン購入比率の推移(件数ベース)



※2 **グリーン購入比率(%)**:

$$= \frac{\text{環境マークのついた文具、事務用品、OA機器類(ソフト除く)の購入件数}}{\text{カタログに掲載されている文具、事務用品、OA機器類(ソフト除く)の購入件数}} \times 100$$

※3 **CATS e-Pシステム導入拠点**:

カシオ計算機 本社、羽村技術センター、八王子技術センター、カシオ日立モバイルコミュニケーションズ、東日本ハブセンター(千代田/仙台/埼玉/横浜/千葉/特販営業)、西日本ハブセンター(名古屋/大阪/広島/京都)で、今後も拡大していく予定です。